

化学療法の副作用



便秘、口内炎、関節痛、骨髄抑制(赤血球、白血球、)

副作用は患者さんによって発症の有無、程度、時期が異なります。化学療法を受けた直後に起こる症状は、アレルギー反応(じんま疹、熱感など)、めまい、発熱、吐き気、嘔吐などです。2〜3日後、全身倦怠感、食欲不振が出現します。点滴をした部位の腫れ、痛み、赤みがあればすぐに担当看護師に連絡してください。数日後から数週間では脱毛、下痢、

がん 克服へ [9] 工藤 明敏

暮らしの広場

知ることが大切です

血小板の減少)から起こる感染症、肺炎などです。数週間から数カ月では、貧血、めまいです。副作用を軽減する支持療法(薬剤や理学療法)が最近かなり確立されてきました。

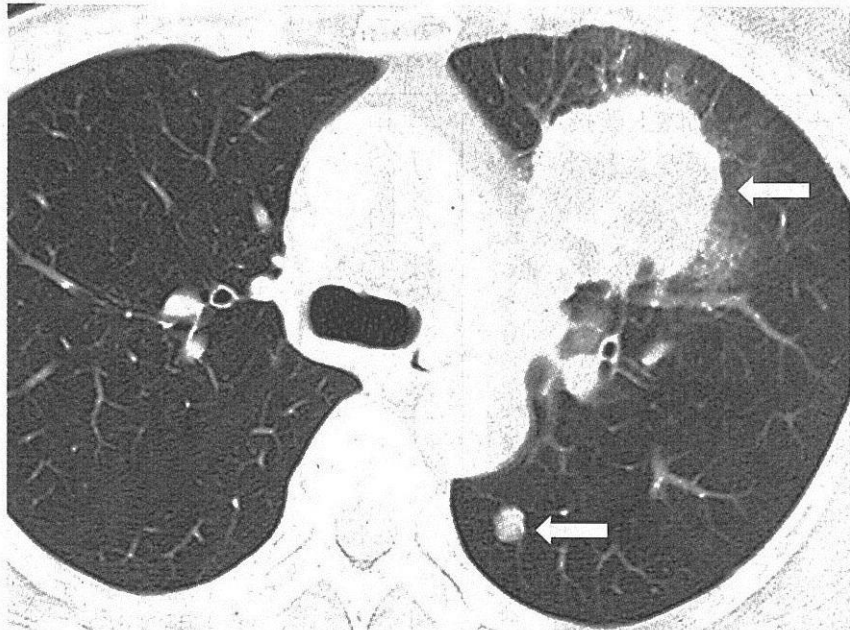
▽骨髄抑制 骨髄は血液をつくる臓器です。白血球が減少すると、細菌やウイルスに対する抵抗力が低下して感染症が起りやすくなります。のどが痛み発熱したら病院へ連絡してください。白血球を増やすための注射や抗生物質、つがい薬が処方されます。患者さんは手洗い、つがい、食後・就寝前の歯磨きを行い、マスクをして人ごみは避けましょう。

▽吐き気・嘔吐・食欲不振 吐き気止めは注射と内服で処方されています。患者さんは、治療を受ける日は食事を少なめにしたり、体を締め付ける衣服はさけてください。吐き気が起きたら、ゆっくり腹式呼吸して安静を心がけ室内の換気を良くしてください。

食べやすいものは、冷やし

中華、五目ご飯などさっぱりしたもの、麺類、ヨーグルト、ゼリー、果物、スープです。市販の栄養補助食品も結構です。

▽下痢と便秘 腸の運動が活発になったり、腸粘膜が障害を受けて下痢が起ります。下痢止めで対応しますが、下痢が強い時は点滴をして水分の内服とともに、水分を十分



胸部のコンピューター断層撮影像。矢印が肺転移

に摂取し軽い運動をしてください。

▽口内炎 非常に辛い副作用です。食事は冷まして食べる、お粥、煮込みうどん、牛乳、豆腐などは口内炎にしみにくく食べやすいようです。塩分や酸味、香辛料の強いものは避けた方が良いでしょう。こまめにつがいをしたり、柔らかめの歯ブラシを使って下さい。

▽脱毛 薬物投与後、2〜3週間で起り始めます。体中のすべて体毛が抜けませんが、薬物投与終了4カ月後に再び生えてきます。シャンプーは刺激に少ない幼児用を使用し、洗髪は流す程度にします。ヘアド라이어、パーマは避けてください。髪が生えてくるまで、帽子やカッターでおしゃれを楽しみ、体調の良い時は外出して気分転換してください。あらかじめ短めのヘアスタイルにしておく、抜け毛が気にならなくて良いでしょう。

(阿知須共立病院診療部長、外科部長)